

令和6年度第1回鮫川村まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議会議録

日時: 令和6年7月25日(木)

午後2時～午後3時10分

場所: 鮫川村役場2階正庁

進行: 村づくり推進室長

1. 開 会

定刻になりましたので、ただ今より、令和6年度第1回鮫川村まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議を始めさせていただきます。

本日はご多用の折にもかかわらず、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

会議に先立ちまして、本会議委員の皆様のお出席状況をお伝えします。

入江彰昭委員、薄葉正勝委員、芳賀篤徳委員、佐藤文雄委員、我妻久美子委員、蛭田ノリ子委員、関根巨樹委員、赤坂淳委員は所用により欠席との連絡を受けております。

なお、昨年開催の会議から、やむを得ない事情により出席できない場合においても意見書の提出をもって出席として扱うこととしておりますので、欠席の委員からの意見書提出(5名分)があったものを含めると、本日、12名出席となります。

鮫川村まち・ひと・しごと創生有識者会議設置要綱第6条の規定に基づき、委員の過半数が出席しておりますので、本会議は成立しておりますことをご報告いたします。

それでは、はじめに、村長の宗田雅之より、ご挨拶申し上げます。

2. あいさつ 鮫川村長 宗田 雅之

こんにちは。日中の大変暑い中、またお忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。今後、村でも人口減少が進む中、どのような村を作っていくのか、有識者の皆様にも考えていただきたい。忌憚のないご意見、よろしく願いいたします。

3. 新委員紹介

続きまして、新委員の紹介に入ります。令和5度に新たに委嘱しており、任期は2年間となっていますので、今回役職等の変更となりました、13番村連合PTA副会長澤村龍太委員、15番こどもセンター保護者会長赤坂淳委員を新たに委嘱しています。

4. 議事

それでは、議事に移ります。

ここからは、会長が議長となり、議事の進行をお願いいたしますが、本日会長欠席のため、副会長をお願いいたします。

進行:矢吹靖弘委員

【議長(副会長)】

本会議の趣旨について、説明。円滑に進めていきたい、よろしくをお願いいたします。
本日の会議録の署名は、藤元委員、窪木委員をお願いいたします。

(1) 鮫川村まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価検証について

① 評価検証について

② 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略

令和5年度 検証・評価・見直しシート(案)

③ 今後のスケジュールについて

①～③まで事務局にて説明を行った。

【議長(副会長)】

委員の皆様におかれましては、事前に意見を提出していただきました。
令和5年度検証・評価・見直しシート(以下、評価シート)の内容に関する意見を
中心に事務局から読み上げて、その上で意見を提示された委員から必要があれば
補足をしていただき、回答いただくという流れで進めたいと思っております。
全体に関わるような総括的な事項につきましては事務局から、個別事業の内容
につきましては、担当課に回答をお願いいたします。

【事務局】

すべて阿久津委員からの意見です。
(事務局より意見を読み上げる)

【議長(副会長)】

こちらにつきまして、多岐にわたっておりますので、①～③について担当課から
回答をお願いいたします。

① 農林商工課 我妻課長

② 村づくり推進室 船木室長

③ 農林商工課 我妻課長

【副会長】

事前にあげた意見等以外に、その他意見等はありませんか。

【議長(副会長)】

地産地消ではなく、村内の農産物を外に広げていくことが大事だと考える。地元
の野菜を各地にPRしていくことがよい。

【農林商工課長】

村の手まめ館、近隣町村の直売所や道の駅が相互に交流を図り、互いの農産物

を交換することで、村の農産物を広めていくことを検討している。

【副村長】

豊洲市場で村長が情報発信行うことや先日開催された鮫川村を味わう会というイベント等で、村の農産物をアピールしている。

【澤村委員】

認定新規就農者とあるが、具体的に何を満たすことで該当となるのか。

【農林商工課長】

従事日数、売上金額の目標値が決まっており、鮫川村では1900時間以上、480万円以上を目標としていると計画した者を認定する。

【澤村委員】

評価シート22ページにある、村内企業の数ほどのくらいか。

【副村長】

商工会に登録されているものは、102事業者である。

(2) 第3期デジタル田園都市国家構想総合戦略の素案について

①素案について

事務局より説明を行った。

阿久津委員からの意見の読み上げを行った。

【議長(副会長)】

こちらにつきまして、多岐にわたっておりますので、①～③について担当課から回答お願いいたします。

①村づくり推進室 船木室長

②教育課 渡邊課長

③村づくり推進室 船木室長

【議長(副会長)】

事前にあげた意見等以外に、その他意見等はありませんか。

【藤元委員】

地域包括ケアシステムとありましたが、村内の高齢化率も40%を超えており、2025年には、5人に1人が認知症高齢者と言われている。認知症高齢者でも、地域の手助けがあれば、住み慣れた地域、住み慣れた家で認知症を気にせず、暮らしているのではないかと思う。計画の中にそういった考えも追加していただきたい。

【村長】

集合住宅のようなものを検討している。高齢者同士で集まって話すことで認知症予防にもなる。今後老老介護となっていく中での対応を考えた時、施設の周囲に人を集め、助け合いながら生活していくことが良いと思う。

【石井委員】

情景等の想像が出来ない。普段使わないような言葉や横文字が突然出てくるため、そこを検討していただきたい。文章が AI のようであり、読みづらく、ボリュームもあることから読んでいて疲れてしまう。村民にわかりやすい形で作成して欲しい。

②今後のスケジュールについて

資料を事務局より説明した。

【議長(副会長)】

これにて議事を終了いたします。皆様の慎重審議、ありがとうございました。

5. その他

【澤村委員】

鮫川村のブランディングは何をメインにイメージしているのか。

【村長】

村ではオーガニックビレッジとして、有機栽培の農産物をメインとして発信している。

私としては、鮫川村の美しい景観と食づくりをつくり上げ、関係人口の創出に繋がっていきたいと考えている。

消費者に生産者の想いが伝わるようなPRを行う。

6. 閉会

以上、この会議録が正確であることを証します。

令和 6 年 8 月 2 日

議長 矢吹 靖弘

会議録署名人 窪木 浩一

会議録署名人 藤元 良子